

- 問1 明治時代、板垣退助らが当時の政府による専制政治を批判し、国民の代表が政治に参加するための議決機関の設置を求めた一連の運動を何とい
いますか。 (2019年 群馬県公立入試 類似)
1. 大正デモクラシー 2. 土族の反乱 3. 自由民権運動 4. 文明開化
-
- 問2 1890年から1917年にかけての衆議院議員選挙の統計において、1904年の約76万人から1908年の約159万人へと、有権者数がわずかに4年ほどで
2倍以上に急増した現象が見られます。この背景として、当時の衆議院議員選挙法の規定と関連して起こった出来事の説明として、最も適切なも
のはどれですか。 (2019年 島根県公立入試 類似)
1. 第一次世界大戦による好景気で国民の所得が向上し、直接国税15円以上を納める都市部の労働者が急増した。
2. 1905年に日露戦争が終結した直後、政府は国民の不満を和らげるために、納税額に関わらず25歳以上のすべての男子に選挙権を与えた。
3. 選挙法が改正され、納税条件が撤廃されたことで、それまで対象外だった小作農や工場労働者が一斉に有権者となった。
4. 日露戦争の戦費をまかなうために地租や所得税などの増税が行われ、選挙権の条件である直接国税10円以上の納税額に達する者が増加した。
-
- 問3 明治時代初期、西郷隆盛や板垣退助らによって唱えられた、武力を用いてでも朝鮮に開国を迫ろうとする主張を何というか、選びなさい。
(2021年 北海道公立入試 類似)
1. 征韓論 2. 文明開化 3. 尊王攘夷 4. 富国強兵
-
- 問4 1899年に四日市港などが貿易港として指定される背景となった、日英通商航海条約の実施によって実現した出来事はどれですか。 (2024年
東京都公立入試 類似)
1. 関税自主権の完全な回復 2. 領事裁判権（治外法権）の撤廃 3. 内閣制度の創設 4. 義務教育制度の確立
-
- 問5 福沢諭吉が著書『学問のすゝめ』の中で、国民が「学問」をすることの意義として強調した考え方はどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
1. 武士のような高い身分を再び獲得し、生活を安定させられる
2. 西洋の宗教であるキリスト教を広めるための基礎知識となる
3. 政府の命令に忠実に従うための高い知能を養うことができる
4. 一人一人が自立した精神を持つことで、国家の独立を維持できる
-
- 問6 1872年、明治政府は欧米の進んだ技術を導入して日本の近代化を推し進めるため、群馬県に官営模範工場を建設しました。この工場の名称と、
当時の政府が産業を育てるために行った政策の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2016年 和歌山県公立入試 類似)
1. 富岡製糸場と殖産興業 2. 富岡製糸場と文明開化 3. 八幡製鉄所と文明開化 4. 八幡製鉄所と殖産興業
-
- 問7 産業革命における「動力の変化」が社会に与えた影響について、その背景や理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 長野県公立入試 類似)
1. 地熱を利用した動力機関が開発されたことで、石炭の採掘が不要になり、環境負荷の低い工業化が18世紀から実現した。
2. 水力発電が普及したことで、工場を川沿いに建てる必要がなくなり、山間部での工業化が急速に進展して都市の人口が分散した。
3. 人力による細かな作業が機械よりも高く評価されたため、産業革命以降も機械化は一部の高級品生産にとどまった。
4. 自然の力や生物の力に依存していた生産活動が、蒸気という制御可能な動力に置き換わったことで、場所や時間を問わず大規模な工場生産が可能になった。
-
- 問8 19世紀末、日本と清が朝鮮半島の支配権をめぐる争っている様子を描いた風刺画において、橋の上で争う両者の隙を突き、獲物である魚（朝
鮮）を横取りしようと狙っている人物として表現されている国があります。この国が不凍港の獲得などを目的として、朝鮮半島や満州への進出
を強めた政策を何といいますか。 (2017年 長崎県公立入試 類似)
1. 西進運動 2. 北進政策 3. 南下政策 4. 孤立主義
-
- 問9 1905年から1921年のワシントン会議開催までの期間において、第一次世界大戦中に日本が中国の袁世凱政府に対して行った、東アジアでの影
響力を決定づける要求は何と呼ばれますか。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)
1. ポーツマス要求 2. 国家総動員法 3. 二十一か条の要求 4. 南満州鉄道株式会社の設立要求
-
- 問10 立憲政友会が結成された1900年ごろの日本の社会状況について述べた文として、最も適切なものはどれか。なお、1875年時点では低かった小
学校の就学率が、1900年ごろから急上昇し、1905年には約90パーセントに達した統計資料があるものとします。 (2022年 岐阜県公立入試 類似)
1. 小学校令の改正により義務教育の授業料が原則無償化されたことで、就学率が大幅に向上した。
2. 廃藩置県が行われたことで各藩の教育制度が崩壊し、一時的に就学率が著しく低下した。
3. 学制が発布された直後であったため、全国に一斉に小学校が建設され、即座に100パーセント近い就学率となった。
4. 自由民権運動の影響で政府が教育への干渉を強め、就学を拒否する国民が増えたことで就学率は停滞した。
-
- 問11 1911年に起きた革命によって、約300年続いた清が滅亡し、アジアで初めての共和制国家が成立しました。このとき南京を首都として建国され
た新しい国家の名称を答えてください。 (2019年 新潟県公立入試 類似)
1. 中華人民共和国 2. 大韓帝国 3. 満洲国 4. 中華民国
-
- 問12 明治時代、日本の重工業化を推進するために福岡県に建設された官営八幡製鉄所について、その建設資金の主な財源と、燃料の供給源の組み合
わせとして正しいものはどれか。 (2017年 岐阜県公立入試 類似)
1. 日露戦争の賠償金と、常磐炭田の石炭 2. 地租改正による税収と、筑豊炭田の石炭 3. 日清戦争の賠償金と、筑豊炭田の石炭 4. 外国からの借款と、夕張炭田の石炭
-
- 問13 近代日本の学術的な発展を説明した次の記述のうち、野口英世の活動とその背景について述べたものとして最も適切なものを選んでください。
(2016年 佐賀県公立入試 類似)
1. 感染症の予防と治療に貢献するため、アフリカのガーナに渡り、自らも病に倒れるまで黄熱病の病原体解明に挑んだ。
2. 伝染病研究所の設立に関わるとともに、ペスト菌を発見し、私立大学である慶應義塾の医学部創設にも尽力した。
3. 志賀潔とともに赤痢菌を発見し、当時の日本において大きな社会問題であった伝染病の克服に大きく寄与した。
4. ドイツに留学してコッホに師事し、世界で初めて破傷風の血清療法を確立させるなど、日本の細菌学の基礎を築いた。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 自由民権運動	明治政府が薩摩藩や長州藩などの特定の藩の出身者によって運営されていた「藩閥政治」に対し、板垣退助らが「民撰議院設立の建白書」を提出したことがきっかけとなり、全国に広がった政治運動です。国民が自らの意見を反映させる場所として、国会の開設を強く求めました。
問2	答え 4 日露戦争の戦費をまかなうために地租や所得税などの増税が行われ、選挙権の条件である直接国税10円以上の納税額に達する者が増加した。	1900年の選挙法改正により、選挙権の資格は「直接国税15円以上」から「10円以上」に引き下げられていました。その後、1904年に始まった日露戦争の膨大な戦費をまかなうため、政府は「非常特別税法」を施行して地租、営業税、所得税などの増税を強行しました。この増税により、皮肉にも納税額が10円の基準を超える国民が続出し、1908年の選挙では有権者数が劇的に増加することとなりました。
問3	答え 1 征韓論	明治維新後、新政府の一部から朝鮮に対して強硬な姿勢で開国を求める声が上がりました。この主張は征韓論と呼ばれ、西郷隆盛らが中心となって進めようとしたことが、海外視察から帰国した岩倉具視らの反対によって退けられました。
問4	答え 2 領事裁判権（治外法権）の撤廃	明治政府は、幕末に結ばれた不平等条約の改正を外交上の最優先課題としていました。1894年の日英通商航海条約の調印により、1899年から領事裁判権（外国人が日本で罪を犯してもその国の領事が裁判を行う権利）の撤廃が実施されました。これにより、日本国内に外国人が自由に居住・営業できる「内地の開放」が進み、四日市港などの地方港も国際貿易に組み込まれることとなりました。
問5	答え 4 一人一人が自立した精神を持つことで、国家の独立を維持できる	福沢諭吉は、欧米列強と対等な関係を築くためには、国民がただ政府に頼るのではなく、一人一人が実用的な学問（実学）を学び、独立心を養うことが不可欠であると説きました。「一身独立して、一国独立する」という言葉に、その目的が集約されています。
問6	答え 1 富岡製糸場と殖産興業	明治政府は資本主義を確立させるため、官営模範工場の設立などを通じて近代的な産業を育成する「殖産興業」政策を推進しました。その一環として、当時日本の主要な輸出製品であった生糸の品質向上と増産を目指し、フランスの技術を取り入れた富岡製糸場が群馬県に建設されました。八幡製鉄所は日清戦争後の下関条約による賠償金などをもとに北九州に建設された重工業施設であり、時代背景が異なります。
問7	答え 4 自然の力や生物の力に依存していた生産活動が、蒸気という制御可能な動力に置き換わったことで、場所や時間を問わず大規模な工場生産が可能になった。	産業革命の重要な側面は、天候に左右される風力や水力、あるいは人や動物の筋力といった不安定な動力から、石炭を燃焼させて得られる蒸気動力へと転換したことです。これにより、資源の調達や輸送に便利な場所に工場を建設し、安定して大量の製品を生産できる社会へと変化しました。
問8	答え 3 南下政策	ロシアは冬季でも凍らない港（不凍港）を確保するため、伝統的に南の地域へと勢力を拡大しようとする「南下政策」をとっていました。日清戦争前後、ロシアは満州や朝鮮半島への影響力を急速に強め、同様に朝鮮半島への進出を狙っていた日本との間で利害が激しく対立することとなりました。
問9	答え 3 二十一か条の要求	1914年に第一次世界大戦が始まると、日本は日英同盟を理由に参戦し、ドイツが中国の山東省に持っていた権益を占領しました。翌1915年、この権益の継承や満州（中国東北部）での利権拡大を求めて袁世凱政府に突きつけたのが「二十一か条の要求」です。これにより、日本は東アジアにおける国際的な立場を強めましたが、同時に中国の反日運動やアメリカ・イギリスとの対立を招く要因にもなりました。
問10	答え 1 小学校令の改正により義務教育の授業料が原則無償化されたことで、就学率が大幅に向上した。	1900年の小学校令改正では、4年間の義務教育期間における授業料の無償化が打ち出されました。これにより、経済的な理由で通学できなかった層も教育を受けられるようになり、明治末期には国民のほとんどが基礎教育を受ける体制が確立されました。
問11	答え 4 中華民国	1911年の辛亥革命を経て、翌1912年に中華民国が成立しました。これにより、それまでの皇帝による専制政治が終わり、主権が国民にあるとする共和制がアジアで初めて導入されました。中華人民共和国は1949年に成立した別の国家であり、辛亥革命の時点では存在しません。
問12	答え 3 日清戦争の賠償金と、筑豊炭田の石炭	日清戦争で清から得た多額の賠償金は、軍備拡張や重工業の育成に充てられました。八幡製鉄所はその一環として福岡県に設置され、近くの筑豊炭田から産出される石炭を主な燃料として利用しました。これにより、日本は鉄鋼の国内自給を目指しました。
問13	答え 1 感染症の予防と治療に貢献するため、アフリカのガーナに渡り、自らも病に倒れるまで黄熱病の病原体解明に挑んだ。	野口英世は、海外での研究活動が非常に長く、最期もアフリカのガーナで黄熱病の研究中に自らも感染して亡くなりました。選択肢にある「破傷風の血清療法」や「ペスト菌の発見」は北里柴三郎の功績です。また、赤痢菌の発見は志賀潔によるものです。野口は、当時の日本人が国際的な科学コミュニティで主導的な役割を果たした象徴的な人物として位置づけられています。